松本育夫様(昭和35年3月土木科卒)が栃木SCの取締役に 就任されました。



平成25年度栃木県立宇都宮工業高校同窓会・総会/祝賀会

以下、ウィキペディアより抜粋 松本育夫 氏(まつもと いくお、1941年11月3日 -)

<u>栃木県立宇都宮工業高等学校</u>から<u>早稲田大学</u>に進学。高校在学中から将来を嘱望され、大学に入学したばかりの 1960 年には早くも<u>日本代表</u>として初選出された。<u>釜本邦茂</u>、<u>大野毅らと早稲田大学ア式蹴球</u> <u>部</u>の黄金期を創った。1963 年には<u>日立</u>(現<u>柏レイソル</u>)を 3-0 で破り、早稲田 26 年ぶりの<u>天皇杯</u>制覇に 貢献。

1964年、<u>早稲田大学</u>第二政治経済学部経済学科を卒業し<u>東洋工業(現マツダ)へ入社し蹴球部</u>に入部。 新たに創設された<u>日本サッカーリーグ(</u>JSL)初年度の 1965 年から 1968 年まで不滅の **4 連覇**に貢献。

1996年にマツダを退社。同年、Jリーグに昇格した京都パープルサンガでゼネラルマネージャーに就任。

2004年には Jリーグから要請され、J2のサガン鳥栖で監督に就任。

2009 年 8 月 11 日、日本サッカー殿堂入り[3]。

2013 年、<u>栃木 SC</u>のシニアアドバイザーに就任⁶⁰。同年 3 月 3 日、「とちぎ未来大使」に任命され、委嘱状を栃木県知事福田富一から手渡された^[7]。同年 4 月 25 日、栃木 SC の取締役に就任⁸⁰。